

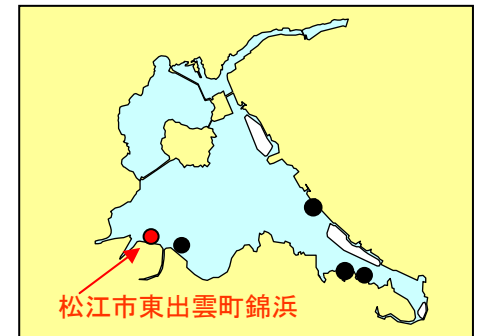
中海出張所便り

第30号(3月12日版)

錦浜地区における浅場・覆砂工事について

中海では、水質浄化の一環として浅場造成と沖側の覆砂を平成16年度より順次行っております。

平成22年度より、松江市東出雲町錦浜地区において覆砂事業を実施しており、平成24年度も引き続き西側へ覆砂工事を実施していきます。



●浅場造成・覆砂整備箇所

進捗状況



浅場施工状況

ところで知っていますか？浅場造成・覆砂の目的??

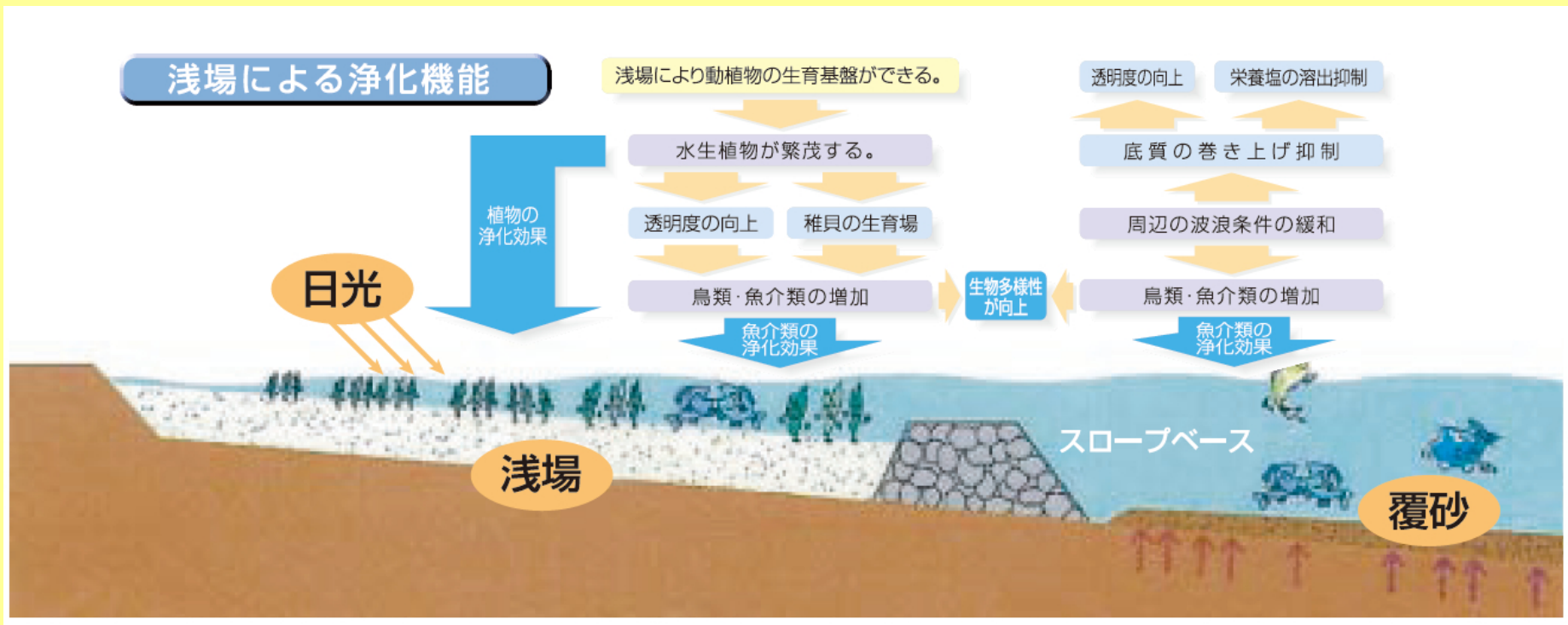
■浅場造成・覆砂の目的とは

中海の湖底にはヘドロが全域に広がっており、そこから窒素やリンが溶け出し、水質悪化の要因の一つとなっています。

そのため、国土交通省では中海の水環境改善対策として、浅場造成・覆砂を進めています。

浅場造成により、透明度の向上を図るとともに、アサリなど生物の生息生育環境を再生し、湖の自然浄化機能の回復を図ります。

また、覆砂により、ヘドロからの窒素やリンの溶け出しを抑制します。



～担当者からのひとこと～

浅場造成・覆砂を実施した後に基盤の安定や生物の生息生育状況の調査を行い、整備効果の発現状況を確認します。その結果を踏まえてより効率的効果的な整備を行い、中海のよりよい水環境を目指していきます！